



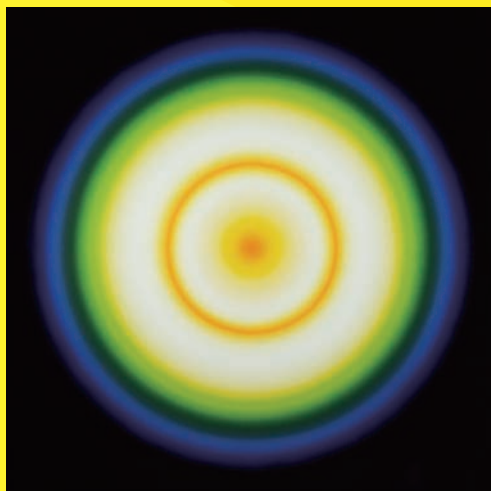
ひかり

を  
見  
知  
感  
ツア  
ー

る

る

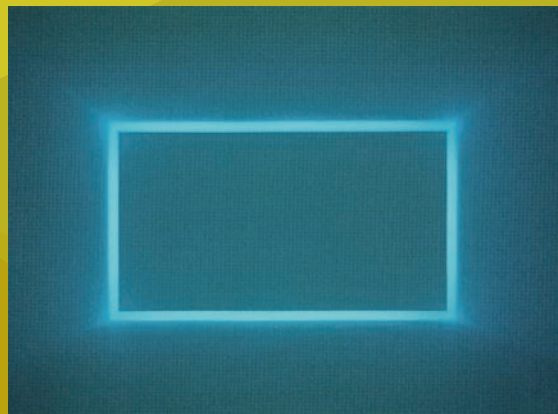
じる



ピーター・セッジリー《カラーサイクルII》  
1970年 Photo: Tate, ©Peter Sedgley, courtesy of The Redfern Gallery, London



オラファー・エリアソン《星くずの素粒子》  
2014年 Photo: Tate, © 2014 Olafur Eliasson



ジェームズ・タレル《レイマー、ブルー》  
1969年 © 2023 James Turrell. Photograph by Florian Holzherr

サイエンス×アートで  
を体験!

「光」について、〈科学〉と〈アート〉の二つの視点から学び、楽しむイベントです。

2023.12.10日

@大阪中之島美術館 事前申し込み制

[午前の回]10:30~12:00 [午後の回]14:00~15:30

# サイエンス×アートで

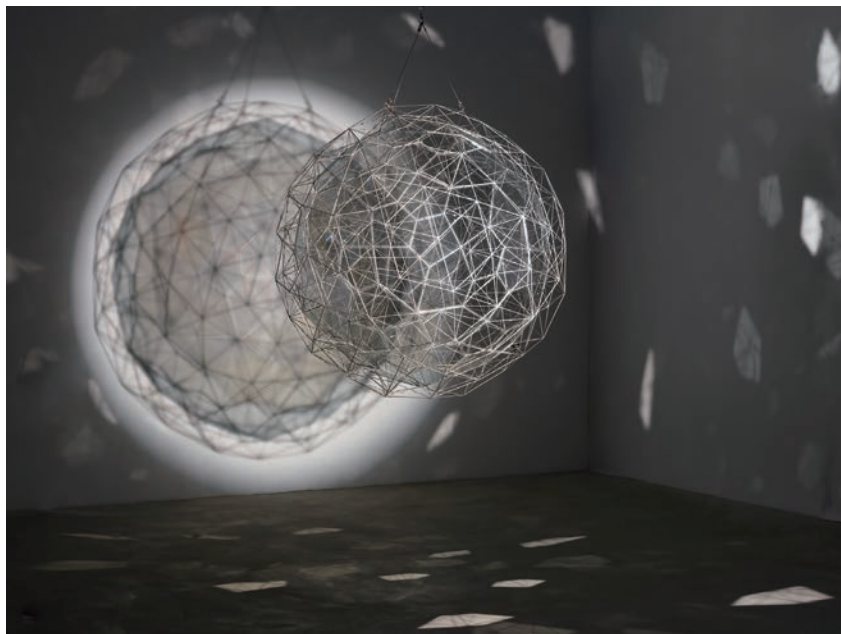


# を体験!

WEBからお申し込み



<https://nakka-art.jp/>



オラファー・エリアソン《星くずの素粒子》2014年 Photo: Jens Ziehe, 2017, © 2014 Olafur Eliasson

## サイエンスショー

赤緑青の光のくみあわせを「光の三原色」といいます。このたった3つの光をまぜるだけで、なんとどんな色でもつくることができます。そのヒミツは、じつはわたしたち人間の目が見るしくみにあります。みなさんの目を使って実験しましょう!



## ギャラリーツアー

「テート美術館展 光 ―ターナー、印象派から現代へ」では、「光」をテーマとする18世紀から現代までの作品を紹介しています。イベントの後半では、展示室内を学芸員がご案内。現代作家の作品を中心に、「どのように光を使っているか」「光によって何を表現しているか」など、創作の工夫や光の効果を作品の前で解説します。

講師 上羽貴大(大阪市立科学館学芸員)  
国井 綾(大阪中之島美術館主任学芸員)

会場 大阪中之島美術館 1階ワークショップルーム、および「テート美術館展 光 ―ターナー、印象派から現代へ」会場  
日時 2023年12月10日(日) 午前の回/10:30~12:00 午後の回/14:00~15:30  
対象 小学校3年生~中学生、およびその保護者 ※大人だけの参加はご遠慮ください。  
定員 各回12組 ※1組につき3名まで  
参加費 無料 ただし当日有効な展覧会チケット(テート美術館展)が必要  
※本展は小中学生も有料です。(一般2100円、小中生500円)  
申込方法 要事前申込、先着順  
大阪中之島美術館ホームページの専用フォームよりお申込みください。

主催/大阪中之島美術館、大阪市立科学館  
助成/一般財団法人地域創造  
お問い合わせ/大阪中之島美術館 ☎06-6479-0550



私たちの身近には、太陽の光、電球の光、反射の光など、さまざまな「光」があります。「光」はものの見え方や感じ方、そして芸術作品にも大きな影響を与えています。本イベントは、「光」について、〈科学〉と〈アート〉の二つの視点から学び、楽しむまたとない機会です。まずは、光を使ったカラフルなサイエンスショーを体験。その後、「テート美術館展」会場内で「光」を素材とするアート作品を、学芸員の解説とともに鑑賞します。ぜひご家族でお楽しみください。